

みなしご通信



ふるさと納税 当団体は無関係

中谷百里が代表を務める犬猫みなしご救援隊と「ふるさと納税」は関係ありません。「ふるさと納税」を自治体と共に行っている団体はピースワンコジャパン（PWJ）さんです。もう1つ間違えて欲しくないのは犬の殺処分ゼロを目指しPWJと「ふるさと納税」を行っている自治体は神石高原町です。広島市でも広島県でもありません！

お蔭様で犬猫みなしご救援隊には全国に多くの支援者さんがおられるので現時点での活動はじゅうぶん遂行できています。いつの間にか犬猫みなしご救援隊がふるさと納税をもらっているような話になり「ふるさと納税したよ頑張ってるね」と言われるようになりまし

2つ《広島県》《殺処分ゼロ》これで多くの方々が犬猫みなしご救援隊とPWJとをこつたに考えてしまっているようです。

広島県内にあるすべての殺処分機を止めることができたいきさつですが、犬猫みなしご救援隊は★2013年6月から現在まで広島市のセンターに収容された殺処分対象の犬猫全頭を引き出し、これにより広島市の殺処分機は稼働停止★14年6月12日から15年9月14日までPWJを通じて神石高原町から殺処分対象の猫34匹を引き取り、15年9月15日からはPWJを通さず同町の殺処分対象の猫全頭を引き取っている★14年8月から呉市のセンターに収容された殺処分対象の猫全頭を引き出



し、現在は県と合同化★16年8月から現在まで広島県のセンターに収容された殺処分対象の猫全頭を引き出しているー以上の事実により16年8月1日から広島県内にあるすべての殺処分機の稼働はストップしました。

間違ってないでください！昨年4月にPWJが広島県の愛護センターから殺処分対象の犬全頭を引き出しをされると発表なされた後、広島県民から私個人に対して「あとは猫を全頭引き出せば殺処分機は止まるので中谷さん！どうかお願いします！」との嘆願が相次ぎました。そうは言うても猫

の方がダントツ殺処分数が多いですからね。何年も継続していくために私もよく考えました。

全頭引き出しはPWJに限らず、他団体と話し合っ

知恵で共生を

ニホンザルのあきら君、落ちていた栗を発見。早速イガから取り出して試食。猿の手は人間の手によく似ています。栗のイガは平気みたい。山に栗の木をたくさん植えたらどうじゃろう？そし



たら猿も熊も栗の葉が大好きな鹿も里には下りて来ないでしょう。迷惑だからと殺しておしまいにするのはなく、もっと知恵を使って共生できる道を考えるべきじゃと私は思います。個人は熊じゃろうがイノシシじゃろうが撃ち殺せる人の気持ちはわからん。それだけはわかりたくもない…。

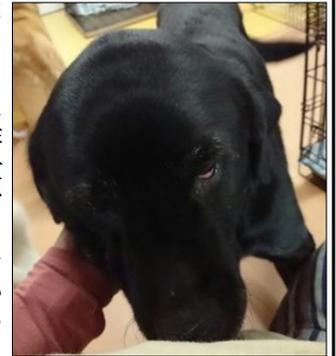
【ミイラちゃん復活】去年の12月、TNR

に来た左手がミイラ化していたお年寄りみたいな猫「写真上」。左の眼球もなく、名前は「ミイラちゃん」に。強制給餌で栄養を摂り自分でバクバク食べるようになり、2ヶ月後「写真下」「うそ〜！」と言いたくなるほど元気に。婆さん猫じゃないし（笑）左目は完璧に見えています。おそらく白骨化した手のせいで目にも負荷がかかっていたのでしよう。来た動物が《満足いく生涯を送るために》うちの者は日々、精一杯のことをしています。

盲導犬に疑問

日本盲導犬協会のHPを見たことがありますか？運営方針にも職員の信条にも犬に対する気持ちのひとつも表れてないんですよ！そもそも「人のために犬を使おう」という組織なんだから前なのか。

私は自称・愛護家じゃから人のために犬が働く「しくみ」自体がイヤなんです！私の知人にもうちの支援者さんにも盲導犬のリタイヤ犬を引き取って看取っている人がいますがその人たちからいろいろ話を伺うたびに『人のために犬を使うのはやめて』と強く思います。世間では計算されたのか？と疑うほど人のために働く犬の美談ばかりが先行してありますが現実には目を背けたくなるようなことばかり。なぜ気づかなかったんだろう…：盲導犬をリタイヤした犬の100%が慢性膀胱炎なのだそう。膀胱壁がガチガチに厚くなって。考えたらわかることですよ。犬



が自由に排泄できないってどう？どんな気持ちでオシッコを我慢しているんだろう？：どんな気持ちで痛みを我慢しているんだろう。うちのラブドール・レトリバーのラムⅡ写真Ⅱです。私はラムにオシッコの我慢とか絶対にさせません。盲導犬はこの犬種が多いそう。盲導犬を作るために生まされた多くの犬はどこに行くの？私でも『仔犬全頭が盲導犬になれるわけじゃない』と想像できません。なれなかった犬たちはみんなもたれられて行ったの？しかも業界では盲導犬の試験に合格しなかった犬は「不適合犬」と呼ばれるんだそう。どこまでいっても人間中心の考えで、動物愛護家は頭がおかしくなりそうです。犬猫みなしご救援

隊の飼養方針は『犬は犬らしく猫は猫らしく人に媚びる必要はない』

今や日本も『AIの時代』盲導犬の代わりを担う高性能ロボットを開発したらどう？もしくは人が人のために働いたらどうだろう？ヘルパー職をもっと増やして。そしたら雇用促進にもなるじゃん。もちろん目の不自由な方が犬が飼いたいなら飼えばいいと思います。普通の愛犬として。

命 買わないで



皆さまも一度考えてみてください。人のために働く犬の気持ちを…人のために働く犬の境遇を…美談で済まされない不幸がそこにはあります。

護犬も多く抱えているので『保護犬も手術しようよ！』となりました。

繁殖屋から救出したダックス君は、ドブのような悪臭。この歯Ⅱ写真Ⅱのせいで目ヤニも出ており、あと数週間で鼻涙あたりが爆発していたでしょうね。これがペットショップで売られている仔犬のお父さん犬の姿です。繁殖犬の口腔ケアなんてするわけがないじゃろ。ブリーダーとは名ばかりで血統も読めないのに交配させて犬や猫など生き物の命を売るヤツです。

世の中から生体販売をなくすには『まず買わないこと』。儲からなければやめますから、非買運動を広めます。いきましよう！

4月の予定

- 1日Ⅱ宇都宮猫多頭飼養現場工事Ⅱ7・8日Ⅱ秋田多頭飼養現場で捕獲・保護
- ▼9日Ⅱ栃木拠点TNRⅡ
- ▼19日Ⅱ宮崎犬多頭飼養現場一斉手術Ⅱ23日Ⅱ広島本部TNR

NPO法人 (特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
 www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
 〒731-0234
 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
<http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html>に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる

かざして募金

Just Giving

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャストギビングで寄付ができます。
<http://justgiving.jp/p/1281> 皆さまからのご支援、よろしくお願いいたします。